

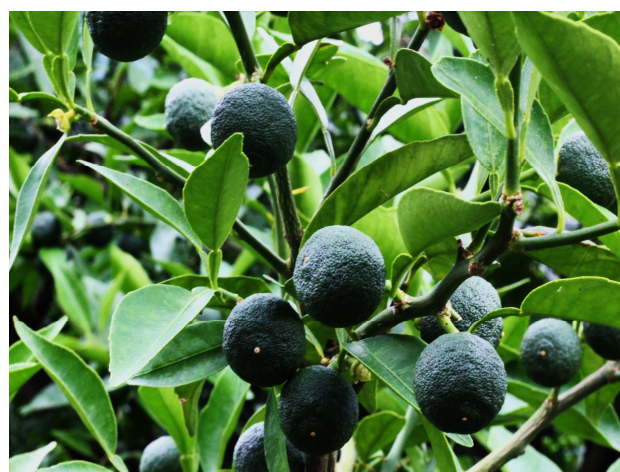
募集背景

人と出会い、地域を育み加茂谷の未来をつくる地域おこし協力隊／（将来的な地域活性化事業責任者・集落再生人材）募集！

徳島県阿南市・加茂谷ってこんなところ

四国の最東端に位置する徳島県阿南市は、年間を通して温暖な気候で、美しい紺碧の海や緑豊かな山々、四季折々の山海の幸など、自然の恵みが溢れています。一方、臨海部には工業地帯が広がり、市内には製造業を中心にした多様な産業が活発です。こういった事情背景により、阿南市は「自然と調和した産業都市」として独自の発展を遂げてきました。

加茂谷地域は阿南市の西部にあり、一級河川那賀川の兩岸の谷あい広がる美しい中山間地域です。いちご・すだち・みかん・ハウス栽培の葉物野菜など豊かな農産物に恵まれ、古き良き農村の景観と人々の温かいおもてなしが息づいています。



また、四国八十八カ所霊場 21 番札所で西の高野と呼ばれる「太龍寺」や、空海の修行の足跡、日本最古の辰砂採掘遺跡「若杉山遺跡」、四国最古の遍路道「かも道」など、歴史資源が豊富で、またお接待文化も今なお大切にされており、訪れる人を温かく迎える風土が根付いています。

■加茂谷元気なまちづくり会の取り組み

過疎化、少子高齢化が進むことに危機感を持った地域住民が、平成25年2月、「加茂谷元気なまちづくり会」を設立し、地域活性化に向けて、就農・移住者の誘致・支援や、農産物店舗内産直システム「すきとく市」の運営、介護保険制度を活用した地域公共交通「ドライブパートナー」など、住民主体で暮らしを守る先進的な取り組みを行っています。

しかし、人口減少や高齢化による雇用機会の減少は深刻で、地域を未来に残すため、地域経済を循環させ、仕事を生み出し、次世代につなぐ仕組みづくりが急務です。そこで、外から訪れる人との継続的な関わり＝関係人口を増やし、その人たちが何度も地域に関わる仕組みを作ることが重要です。地域では、吉井小学校を小規模特認校として位置づけた「吉井小イノベーションスクール」の開校など、未来に向けた新しい挑戦も始まっています。

加茂谷では農泊を推進するため、令和6年度から研修会を開催して地域のプレーヤーの発掘や地域資源のコンテンツ化の取り組みを進めてきました。また、地域住民や関係団体と連携しながら、運営体制の整備を進めているところです。令和8年度には加茂谷農泊推進協議会を設立しました。農泊は、地域の食・宿泊・農業・自然・歴史文化体験を通じて、地域独自の特別な体験を提供することで、訪れる人と地域が深くつながり、経済と雇用を生み出す可能性を秘めています。

令和9年度の地域おこし協力隊の募集では、地域での暮らしと関わりを広げる「移住・関係人口の創出」、地域の魅力を体験として届ける「農泊の推進」、そして持続可能な移動手段を支える「公共ライドシェアの推進」の3つの軸を中心に、地域とともに挑戦していただける仲間を募集します。

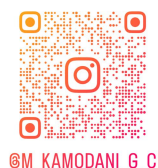


5月GW開催 加茂谷鯉祭り



令和8年度開校 吉井小学校イノベーションスクール

加茂谷元気なまちづくり会
Instagramで活動をチェック！▶



@M_KAMODANI_G_C

募集背景

活動内容

□移住推進・農泊事業・公共交通整備

- ・移住促進(空き家調査、移住希望者現地視察案内)
- ・農泊事業の企画・推進・運営サポート（農家民泊・体験型観光の企画、宿泊受入体制の整備、雇用創出の提案、事務局業務等）
- ・公共交通整備(ライドシェア高齢者送迎、事務局サポート)

□加茂谷元気なまちづくり会や農泊協議会の業務サポート

- ・移住就農マッチングフェア、移住フェア出展など、移住者支援に関する業務
- ・農用地の保全、地域資源の活用、生活支援に関する業務
- ・空き家の利活用に関する業務
- ・地域イベントの企画、運営補助業務
- ・特産物や歴史資源を活かした体験開発（収穫体験、遍路道ウォーク、地元食材を使った料理教室等）
- ・観光資源や地域イベントのプロモーション（SNS・広報物の作成）

求める人物像

- 地域づくりや観光、農業に興味がある方
- 人と人をつなぎ、アイデアを形にできる行動力のある方
- SNS やデザイン、マーケティングなどの情報発信に強みがある方
- 移住して地域に溶け込みながら活動できる方
- 退任後、阿南市に定住する意思のある方

■現在活動している隊員



- 氏名：小川 藍
- 出身地：埼玉県三郷市
- 協力隊在任期間：2026 年 4 月～2029 年 3 月末
- 担当業務：加茂谷地区を中心に、地域資源の整備から交流促進まで幅広く活動しています。加茂谷地区の多くの高齢者を対象とした災害予防企画や運営、農泊の企画、民泊開業準備を促進。吉井小学校小規模特認校の PR・運営や加茂谷地域内外での楽器演奏。

募集背景

● 現在の活動状況：

○地域資源の整備・情報発信

- ・モアイ像の修復(とくしま応援し隊活用 R8 年 10/31(土))
- ・G00GLE マップの表示適正化、移住希望者向け案内表の作成
- ・まちづくり会のプレゼン資料の修正、ブラッシュアップ

○地域防災・安心づくり

- ・加茂谷地区の高齢者を対象とした災害予防企画の立案・運営

○農泊・民泊及びイベント運営

- ・農泊推進協議会立ち上げ・農泊イベントの企画、民泊開業

○音楽を通じた地域交流年

- ・地域内外からの演奏依頼対応(杜のホスピタル、敬老会、落合ブルーベリー農園、八幡神社祭り)

○パーマカルチャー・循環する暮らしの実践

- ・日常生活でのごみゼロを目指した日々の取り組み
- ・コンポストを作成、自家栽培
- ・収穫した野菜を通じた地域の人との物々交換と豊かな循環の共有



●氏名：長谷川 祐介

●出身地：千葉県習志野市

●協力隊在任期間：2024 年 8 月～2027 年 3 月末

●担当業務：音楽で地域おこし、イベントの企画、実行、演奏、地元農家手伝い、移住促進周知、移住希望者案内、空き家改修、多世代交流拠点の活用、加茂谷元気なまちづくり会ブログ更新

●現在の活動状況：月に数回カフェでギター演奏、地域イベントサポート演奏、生業づくりのため民泊運営、遠方にて楽健法教室、すきとく市廃棄野菜の回収、移住促進のための空き家の把握等

■受入団体からのメッセージ



NPO 法人加茂谷元気なまちづくり会

理事長 山下 和久

気候温暖、山、川、海も近くにあり、かつて弘法大師が修行された太龍寺がパワースポットです。

そして、お接待文化が息づく加茂谷で地域住民と一緒にまちづくり活動してみませんか？

きっと、明るく楽しく、充実した生活が始まると思います。おいでんさい、待っとるよー。

■おためし地域おこし協力隊で加茂谷に訪れてみませんか？

おためし地域おこし協力隊は、応募を検討している方を対象に実施する2泊3日程度の現地体験会です。加茂谷地区を訪問し、地域住民や現役隊員との交流、業務内容の説明、体験などを通して地域の雰囲気を経験することができます。地域おこし協力隊に興味はあるけど、地域や活動のことをもっと知りたい方、自分と合うかどうか不安な方におすすめです！

スケジュール一例 ※日程によって内容が変更になる場合がございます。

1日目午後 阿南市役所集合

- ・阿南市の地域おこし協力隊事業について説明
- ・阿南市内視察
- ・加茂谷地区へ移動し、地域内を視察

2日目

- ・受入団体のメンバーや地域住民との交流、意見交換
- ・地域おこし協力隊の活動体験

3日目

- ・阿南市内の他の団体で活動している地域おこし協力隊との交流、意見交換

●日程 地域おこし協力隊募集期間中で2泊3日程度（参加希望者の希望日程により調整します）

●場所 阿南市内（主に加茂谷地区）

●参加費 現地までの交通費は各自ご負担ください。

宿泊費については、一度参加者にご負担いただき、後日「お試し滞在費補助金」として1泊4,000円×宿泊日数分（最大5泊、一世帯あたり2名まで）を振込みます。

▼お試し滞在費補助金▼

<https://www.city.anan.tokushima.jp/docs/2019041600054/>

募集背景

なお、宿泊施設は阿南市内でご紹介します。各自で事前に予約してください。

- 申込方法 参加希望者は宿泊の１４日前までに観光交流課までお問い合わせください。電子申請用のURL を個別にご連絡いたします。

観光交流課 電話：０８８４－２２－７４０４ メール：sien@anan.i-tokushima.jp